



# 小金井 2021.9/1 No.521 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184  
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！起こせます！  
あなたの想いを！  
見つけよう！僕・私。  
仲間へのメッセージを、  
この場所で！！

## 公民館の拠点回収で、ごみ減量の輪をひろげよう！

### ●公民館は資源物の拠点回収を行っています

公民館では社会の学びの場として、ごみに関する課題をはじめとする環境をテーマとした講座を定期的開催しています。

また公民館各館は拠点回収の場としても、多くの市民の方に活用していただいております。ごみ減量の窓口の役割も担っています。現在回収しているのは食品トレイ、紙パック、難再生古紙、ペットボトル（貫井北分館はペットボトルの回収はありません）、生ごみ乾燥物。この他に、ペットボトルのキャップとコンタクトレンズ空ケースの回収ボックスも設置しています。

今回は利用者の方から問合せの多い、難再生古紙の回収についてご案内します。

### ●不用になった写真も資源になります

防水加工された紙や写真など、これまでリサイクルが困難で、「燃やすごみ」として収集していた古紙類、難再生古紙と言います。

回収拠点までお持ちいただくと「燃やすごみ」の減量・資源の有効利用につながりますので、ぜひご利用ください。「燃やすごみ」は1kg 処理するのに125円かかります。（令和3年度小金井市ごみ・リサイクルカレンダーより）

拠点回収で回収された「難再生古紙」は、資源化処理ができる施設にて、トイレトペーパーにリサイクルされます。

少しの手間で、ごみが資源に生まれ変わります。ご協力をお願いいたします。

#### 令和元年度

#### 小金井市一人あたりのごみ処理費

小金井市の令和元年度のごみ・資源物の総排出量は27,269トン。その処理費は、小金井市民一人当たりで見ると2万3,101円となります。

（令和3年度小金井市ごみ・リサイクルカレンダーより）

ごみの分別・収集については

小金井市ごみ対策課まで

☎0570-00-5371（ナビダイヤル）

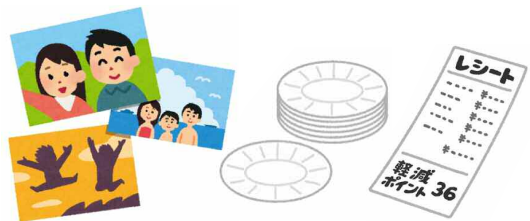
### 難再生古紙回収ボックス



通常の古紙として  
出せるものは、  
回収ボックスには  
入れないで  
ください。

### 投入できるもの(例)

- ・感熱紙（レシート、FAX用紙など）
  - ・写真・紙製の卵ケース・アルミ付き紙パック
  - ・紙製の緩衝材（形成されているもの）
  - ・カーボン紙、ノーカーボン紙（複写伝票など）
  - ・防水加工のされた紙（紙コップ、紙皿、紙製ヨーグルト容器など）
- ★汚れていないものに限りです



### 投入できないもの(例)

- ・汚れている紙・洗剤や石けんの空き箱などにおいがついている紙
- ・特殊な紙 捺染紙（アイロンプリント紙、昇華転写紙）、ティッシュ、ウェットティッシュ、クッキングシート、トレーシングペーパー、点字用紙（感熱性発砲紙）、ガムテープ

「燃やすごみ」として出してください。

**注 意**

新型コロナウイルス感染症予防の為、掲載の情報は変更になる場合がございます。  
主催事業の開催の詳細は、小金井市ホームページの確認または公民館各館へお問い合わせください。  
ご理解のほどよろしくお願いたします。(8月18日現在の情報を掲載しています)

**成人学校「小金井のごみ問題と私たちにできること」 本館**

環境問題の大きな要因のひとつであるごみ問題を知り、私たちにできることを考えましょう!

回	とき	内 容	講 師
1	9/30 (木) 午前10時～正午	小金井市のごみの現状と私たちにできること	小金井市 ごみ対策課職員
2	10/7 (木) 午前9時～正午頃 (予定)	【野外研修】 浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設見学 (マイクロバス利用)	浅川清流環境 組合職員
3	10/14 (木) 午前10時～正午	世界のごみ問題と私たちにできること	崎田裕子さん (環境カウンセラー)

**と ころ** 公民館本館学習室B (9/30・10/14)  
浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設(10/7)  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の方(全日程参加できる方)  
**定 員** 10人(申込順) **参加費** 無料  
**申 込** 9月2日(木)午前9時から電話または、  
公民館本館窓口(☎042-383-1184)へ。

**成人学校「ピラティスでリフレッシュ」 貫井南分館**

凝り固まった体をほぐして、バランス力を養いましょう。

**と き** 10月12日、26日、11月9日  
※いずれも、火曜日。午後1時30分～3時  
**と ころ** 公民館貫井南分館学習室A・B  
**講 師** 内田和美さん(ピラティスインストラクター)  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の方(全日程参加できる方)  
**定 員** 10人(多数抽選) **参加費** 無料  
**持 ち 物** タオル・ヨガマット・動きやすい服装  
**申 込** 9月21日(火)(必着)までに、往復はがき  
に住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、  
公民館貫井南分館「ピラティス」係  
(〒184-0005 小金井市貫井南町4-3-23)へ。

**子ども体験講座「幻の伝承あそび [竹がえし]を親子でやってみよう」 緑分館**

単純だけど面白い伝承あそびを体験してみませんか?

**と き** 9月18日(土) 午後2時～4時  
**と ころ** 公民館緑分館学習室A・B・C  
**講 師** 吉祥千明さん(昔あそび研究家)  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の小学生とその保護者  
**定 員** 15組(申込順) **参加費** 無料  
**申 込** 8月16日(月)午前9時から電話または、  
公民館緑分館窓口(☎042-387-7301)へ。

**市民講座「親子でタイルクラフトコースターを作ろう」 本館**

親子でタイルクラフトコースターを作ってみませんか?

**と き** 9月25日(土) 午前10時～正午  
**と ころ** 公民館本館学習室B  
**講 師** 関根清美さん(クラフト作家)  
**対 象** 市内在住、在学の小学生とその保護者  
**定 員** 8組(多数抽選)  
**持 ち 物** 木工用ボンド、ウェットティッシュ、レジ袋2枚  
**参加費** 500円(材料代)  
**保 育** あり(概ね2歳以上、5人まで。要事前申込)  
**申 込** 9月8日(水)までに、往復はがき(1家族1枚)  
に住所、氏名(学年)と保護者氏名、年齢、保  
育の有無(名前、年齢)、電話番号を明記し、  
公民館本館「親子でタイルクラフトコースター  
を作ろう」係(〒184-0004 小金井市本町2  
-15-11)へ。

**男女共同参画講座「第5回きたまち保育サポーター講座」 貫井北分館**

公民館の講座の保育を担当する「きたまち保育サポーター」になるための講座です。性別、世代は問いません。生涯学習も兼ねて、子育て中の保護者を保育で支援してみませんか?

回	とき	内 容	講 師
1	10/4 (月)	乳児の心の発達と保育者のかかわり	高城絵里子さん (ルーテル学院大学 准教授)
2	10/18 (月)	幼児の心の発達と保育者のかかわり	
3	10/25 (月)	子どもの病気と事故の対応	小金井消防署
4	11/1 (月)	子どもの遊び	真木千壽子さん (東京教育専門学校 非常勤講師)
5	11/5 (金)	子育て支援の意義	福井里江さん (東京学芸大学 准教授)
6	11/12 (金)	預かること、預けること、預けられること	

※時間はいずれも午前10時～正午

**と ころ** 公民館貫井北分館学習室A・B  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定 員** 16人(申込順) **参加費** 無料  
**保 育** あり(概ね2歳以上、5人まで。要事前申込)  
**申 込** 9月1日(水)午前9時から電話または公民館  
貫井北分館窓口(☎042-385-3401)へ。

**市民講座「自然災害を考える  
～地震・火山噴火を中心に～」 東分館**

巨大地震や火山噴火について、現在の状況や発生のメカニズムについて学び、防災・減災に対する意識を高めることを目的とします。

回	とき	内容
1	9/28 (火) 午前10時～正午	・巨大地震の発生の仕組み ・多摩地域ではどうなるのか
2	10/12 (火) 午前10時～正午	・火山噴火の仕組み、活動の状況 ・噴火でどんなことが起きるのか
3	10/26 (火) 午前8時15分～ 午後5時頃(予定)	【野外研修】 ・地震や火山、風水害からどのように身を守るか(中型バス利用)

**ところ** 公民館東分館集会室A・B、山梨県富士山科学研究所(集合・解散 東分館)  
**講師** 9/28・10/26 久保智弘さん(工学博士・山梨県富士山科学研究所研究員)  
 10/12 吉本充宏さん(理学博士・山梨県富士山科学研究所主幹研究員)  
**対象** 市内在住・在勤・在学の方(全日程参加できる方)  
**定員** 10人(多数抽選) 参加費 無料  
**申込** 9月13日(月)(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館「自然災害を考える」係(〒184-0011 小金井市東町1-39-1)へ。

**国際交流イベント報告  
「もっと知りたい! 魅惑の国モロッコへようこそ!」  
実施 6月20日・27日 緑分館**



日本モロッコ協会<sup>とやまあつこ</sup>の外山厚子さんに「魅惑の国モロッコ」についてご講義いただきました。参加者の中には、モロッコを訪れたことがある方も多くいて、講座のタイトル通り「もっと知りたい!」という思いで参加されていました。

講座の内容は、モロッコの地理、歴史、文化、人々の生活、そして日本との関わりなど幅広いものでしたが、なかでも参加者の関心が高かったのが、モロッコの「食」についてでした。1回目の講座でモロッコのお菓子について紹介していただいたのですが、レシピを知りたいという方も多く2回目の講座の際に、数点のお菓子のレシピを講師にご用意いただき参加者に配布したところ、大変喜ばれました。モロッコといえば「ミントティー」ですが、ミントティーを作る実演もあり、それを見ていた参加者から入れるミントの量と砂糖の量の多さに思わず声が上がっていました。イスラム教の断食月「ラマダン」についても興味がある方が多く、質疑応答の時間には、「ラマダン」について多くの質問がありました。モロッコを訪れたことがある人もない人も、この講座を通じてモロッコを身近に感じていただいたようで、コロナが終息したら是非訪れてみたいというお声が多く聞かれました。

**開催報告 令和3年度子どもの人権講座**




**あなたは大切にされていますか? 私がわたしであるために**

『「子どもの人権」という観点から、子どもたちを取り巻く現代の様々な問題を取り上げ、子どもたちが他人を尊重しお互いに認め合う心を育てていくために、大人たちができることを考える』を目的として開催しました。

令和2年10月に準備会を立ち上げ、市民が参加、企画した講座で、各回とも大変好評な講座となりました。講座の内容は音声CD化して貸し出しをしています。詳しくは公民館本館(☎383-1184)にお問い合わせください。

回	開催日	テーマ	講師
①	6/4(金)	「子どもの権利」って何?知って学んで楽しく子育て	林友子さん(帝京科学大学教授)
感想	「子供の気持ちを大切に、親が先まわりしてやり過ぎず認めてあげたいと再確認できました。あと名前を大切に呼んであげたいです。沢山の学びをありがとうございました。」		
②	6/12(土)	子どもたちが自分らしくいられる学校	西郷孝彦さん(前・世田谷区立桜丘中学校校長)
感想	「親として息子に干渉しがちなので「子育ては15まで」と割り切っていくのはぜひ実践していきたいと思います。映像の中で「自由とは信じること」と中学生がコメントしていたのが心に残りました。本当にありがとうございました。」		
③	6/17(木)	コロナ禍の子どもたちは今 ～子どもたちのこころとからだの健康を考えよう～	野井真吾さん(日本体育大学教授)
感想	「とっても面白いお話でした! 小1娘にあてはめることが多く!早速色々考えて娘と話したいと思います。」		
④	6/26(土)	子どもが危ない!ネット社会 ～ネット被害から子どもたちを守れ～	佐藤佳弘さん(武蔵野大学名誉教授)
感想	「今の時代に必須のすばらしい内容の講義をほんとうに感謝致します。もっとたくさんの人に聞いて頂きたいと思いました。子どもたちを真に守る学びだと思います。」		
⑤	6/30(水)	「子どもオンブズパーソン」とは何か?～制度を活用するために私たちが知っておきたいこと～	半田勝久さん(日本体育大学体育学部准教授)
感想	「これまでポツポツと学んできたことが整理されました。ありがとうございます。「子どもの権利」が絵に書いたもちにならないよう小金井のしくみをしっかりしたいですね。」		

## ◆小金井市各公民館 Twitterアカウント・問合せ一覧◆

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館緑分館	公民館東分館	公民館貫井北分館
本町2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	貫井北町1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
本館・貫井南分館・緑分館共通アカウント 小金井市公民館 @koganei_koumink			 小金井市東センター @npo_higashi	 公民館 貫井北分館 @cc_nukuikita

### 高齢者学級 開催報告

「生きがい広場」5月～12月 (全14回)

本館

「生きがい広場」は、緊急事態宣言による公民館休館のため、5月25日より開講となりました。おうち時間が長い学級生にとって、仲間とともに過ごすことが、まずなにより嬉しい様子です。

第1回目、開講式の後いきなり「似顔絵を描こう」を開始、懐かしい芸能人の顔を一生懸命描いていました。久しぶりの鉛筆の感触が新鮮だったようです。第2回「感染症の基本と日常生活での注意点」では、コロナ禍のなか皆さん真剣に学んでいました。第3回はポッチャ体験。どんな競技か不安そうな皆さんも、3班に分かれて試合を始めると真剣そのもの。投げたボールの行き先に一喜一憂する皆さんの様子に、担当者も嬉しくなりました。第4回は「マジックショー」。マジシャンの不思議ですばらしいマジックの世界に引き込まれました。ショーの後はマジックをレクチャーしていただき、班ごとに練習し最後に披露の時間を設け、和気あいあいといい時間になりました。第5回は「温活講座(夏編)」。冷房などで冷えやすい夏を元気に過ごすために、手のマッサージを一生懸命学んでいました。



マジックの練習風景

12月まであと9回。仲間づくりが深まるように!また野外学習や小金井のことなどたくさんの学びながら、楽しい「生きがい広場」をめざします!

### 公民館 企画実行委員のひと言(貫井北分館)

貫井北分館 企画実行委員 森 千尋

途中からですが、初めて参加させて頂きます。私自身、保育で公民館ではお世話になった事もあり、地域の方々へ恩返し出来ればと思います。また、先輩方の足を引っ張る事のないよう、取り組んでいければと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。



### 成人学校報告 「夏休み伝統工芸体験

水引あわじ結びの金魚ちゃんモビール」

実施7月30日(金)

公民館貫井南分館で開催した水引細工製作講座に市内在住の小学生7人が参加してくれました。

ご祝儀袋の飾りなどで見かける水引細工、水引のルーツは飛鳥時代の隋からの献上品に結ばれた麻紐だそうです。その後、まげを結う紐、元結産業として盛んになり、中でも長野県飯田市は紐になる和紙など原料の栽培、製作にあたって適した気候があり大きく発展。明治以降、工芸品などに使われる水引の生産が主流となった現在も全国生産シェア70%の産業となっています。



現在は小金井市在住の講師、水引デザイナーの小松慶子さんは長野県飯田市のご出身。小学校の自由研究に水引について調べたことが今のお仕事のきっかけに繋がっているそうです。



講座では、最初に一本の水引で形があわびに似ているため、あわじ結びと呼ばれる結び方を体験しました。

二つ目に作った三本のあわじ結びは、紐の順番が変わらないように結ぶのが難しいようで、皆さん何度も結びなおしていました。三つ目に結んだ金魚ちゃんは、慣れてきて思い思いの金魚の色合いで完成。最後に3つをテグスに結び、素敵なモビールをつくることができました。

### ●参加者の感想●

- 自分ですてきな水引ができてうれしかったです。
- むすぶのがむずかしかったです。
- 色々な結び方がどんな時に使うかわかりました。
- 水引のことがよく分からなかったけど説明してくれてよかった。作る時は1・3・5本くらいが良いと知った。わたしはむずかしいけど3本がきれいだった。

